



CCH® Tagetik ケーススタディ

artience 株式会社

artience

お客様名

artience 株式会社 | artience Co., Ltd.

業種

- ・ 化学メーカー
- ・ 色材・機能材関連事業／ポリマー・塗加工関連事業
- ・ パッケージ関連事業／印刷・情報関連事業

CCH® Tagetik の利用分野

- ・ グループ管理連結（制度会計・管理会計データの一元化）
- ・ 予算、推定（見込み）管理
- ・ 業績データのレポートニング

会社概要

- ・ 主要事業：印刷インキを祖業に、エネルギーやエレクトロニクス、バイオ・ヘルスケア分野などに領域を広げる化学メーカー
- ・ 創業：1896 年（2024 年 1 月、東洋インキ SC ホールディングス株式会社より社名変更）
- ・ 連結従業員数：7,880 名（2025 年 12 月末）
- ・ グループ規模：約 60 社、海外売上比率 55% 超



artience 株式会社

常務執行役員 財務、IR、情報システム担当
有村 健志 氏

「CCH Tagetik の導入により作業効率が大きく向上し、捻出できた時間で事業別 ROIC の月次可視化や社内啓蒙活動を実現できました。資本効率を意識した経営への変革の起点になったと考えています。」

課題

artience は、戦略的重点事業群の創出を通じて事業ポートフォリオの変革を進めるため、資本効率および株主価値を重視した経営体制の強化の一環として「経営管理の高度化」に取り組んでいます。経営管理の高度化に向けて、グループ本社の財務部門が抱えていた課題は次の通りです。

・ 経営管理データの複数システムへの分散

経営管理データが複数システムに散在しており、レポートニングのたびに各システムから個別にデータを取得する必要がありました。

・ Excel での集計業務の限界

経営会議や月次レポート向けに、国内外約 60 社のデータ集計を Excel に大きく依存していました。毎月手作業で集計を行っていたことから、業務工数の負担が大きいことに加え、作成に時間を要していました。

・ 手作業による事前準備の負担

財務部門はデータ収集用の Excel のテンプレートを日・英・中の 3 言語で手作業により過去データをコピー＆ペーストして作成・配信しており、大きな事務負担となっていました。

・ データ精度・整合性のリスク

手作業によるシステム間のデータ連携がミスを招きやすく、整合性確認にも時間を要する結果、レポートニングへの信頼性にも影響していました。

これらの結果、専門性の高い財務人材の時間が定型業務に費やされ、より付加価値が高い戦略的な分析や資本効率向上に向けた活動に注力する余地が限られていました。

システム導入要件

- ・ 制度会計と管理会計データの統合と一元管理
- ・ グローバルでのデータ収集機能
- ・ タイムリーな業績分析、多軸での分析機能
- ・ 統合的な予算管理機能
- ・ 柔軟なレポート作成機能



「毎月、国内外約 60 社に向けて、過去実績を転記した Excel のフォーマットを 3 言語で準備・送付し、その回収・集計を行うなど、多くの工数と人的エラーのリスクを抱えていました。CCH Tagetik によるデータの一元管理で、レポートニングまでの工数、時間が大幅に削減され、心理的にも余裕を持って業務に臨んでいます。」

artience 株式会社
グループ財務部 経営管理グループ
岩出 克磨 氏

目的

経営管理の高度化を推進するため、artience は次の 4 つの戦略目的を定め、新システムの導入を決めました。

・ グローバルでのデータ一元化：

制度会計・管理会計データを入力からレポートニング・分析まで一気通貫でグローバルに統合管理できる、統一プラットフォームを構築すること。あわせて、SAP との連携、および将来の成長に対応できる拡張性を備えたシステム基盤を整備すること。

・ 業務効率化による工数削減：

集計・レポートニング業務（月 3〜4 日）と 3 言語フォーマットの事前準備（月 2〜3 日）を自動化し、創出された時間をより優先度の高い業務へ再配分すること。

・ 経営管理の高度化：

ROIC を軸とした業績管理、各種レポートの短納期での提供を実現し、より迅速でデータドリブンな意思決定を支援すること。

・ 多言語対応・高い操作性：

多言語に対応した使いやすいシステムを実現し、グローバルで幅広いユーザーが負荷なく利用できること。

ソリューション

artience は複数のシステムを比較評価した結果、グローバルに制度会計及び管理会計のデータを統合し、大規模な変革を支援できる点を評価し、CCH Tagetik を選定しました。

統合された経営管理プラットフォーム：

CCH Tagetik は、SAP とシームレスに統合され、進化する業務要件に対応できる、包括的かつ柔軟なプラットフォームを提供します。

多言語対応：

CCH Tagetik は多言語に対応しており、artience はこれを活用してテンプレートの手作業翻訳を撤廃し、グローバルでのデータ収集を効率化しています。

使いやすいユーザー体験：

Excel ネイティブのアドインを備えた直感的なインターフェースと、高度なコピー＆ペースト機能により、操作負荷を大幅に低減し、導入を加速します。

段階的な導入アプローチ：

体系立てた段階的展開により、スムーズな導入を実現：

- ・ 第 1 段階：Excel に依存した手作業の廃止と、制度会計・管理会計データの一元化
- ・ 第 2 段階：SAP 導入に合わせ、予算策定・予測業務へ段階的に適用範囲を拡大

効果と結果



集計・レポートニング工数を 3 日から 1 日へ削減

3 日かかっていたデータ集計からレポート作成までの業務が 1 日で完結可能になりました。担当人数と業務負担も削減でき、より安定した運用体制を実現しました。



テンプレート準備をほぼゼロに削減

多言語機能により、複数言語のレポートニングフォーマットを個別に作成・維持する必要がなくなり、事前準備の作業をほぼゼロまで削減しました。



リアルタイムでの一元的なレポートニング

一元化されたレポートニングにより、すべての関係者がリアルタイムで一貫した最新データにアクセスできるようになり、迅速な意思決定を支えています。



データ精度の向上とミスの削減

自動化により手作業によるデータ処理が不要となり、エラーが大幅に減少し、レポートニングの信頼性が向上しました。



データドリブンな経営の意思決定の強化

事業単位で月次での ROIC の可視化が可能となり、投資配分や事業撤退の判断を含む投資・事業ポートフォリオ戦略に直接活用されるようになっています。

今後の展開

CCH Tagetik、SAP と BI ツールを組み合わせることで、artience はデータドリブンな経営管理のさらなる成熟を図ります。財務部門は資本効率の向上を継続的に推進し、データに基づく意思決定のグループでの浸透を加速させます。

CCH Tagetik の導入：

CCH Tagetik のパートナーである株式会社電通総研が、本導入を主導しました。電通総研は、経営管理システムの豊富な導入実績と CCH Tagetik に関する深い知識・ノウハウを有し、グループ約 60 社・多言語にわたるグローバルな制度及び管理会計業務の理解と実装において、緻密なプロジェクト管理と定例会議による緊密な情報共有で、滞りなくプロジェクトを進行させました。状況やシステムの習熟度に応じた段階的な導入スケジュールを提案した点も、artience に高く評価されたポイントとなりました。事業単位での業績管理基盤の構築は、外部開示セグメントよりも細かい粒度で行われました。また、SAP 移行を見据えた適用範囲の拡張においても、CCH Tagetik の標準機能を活用した導入を実現しました。

お客様について：

artience 株式会社は、1896 年に創業したファインケミカル素材の開発、提案を行う化学メーカーです。色材・機能材、ポリマー・塗加工、パッケージ、印刷・情報の 4 つのセグメントで事業を展開し、エネルギー、エレクトロニクス、バイオ・ヘルスケア分野などに領域を広げています。artience を持株会社とする約 60 社のグループ体制のもと、海外売上比率 55% 超のグローバル経営を行っています。

artience 株式会社詳細：www.artiencegroup.com

パートナー様について：

株式会社電通総研は、CCH Tagetik のソリューションパートナーとして、製造業を中心とした豊富な導入実績と深い製品知識を有しています。お客様の業務理解を第一に、CCH Tagetik の標準機能を最大限活用したソリューションを提供し、経営管理の統合化から運用・保守まで、包括的な支援を提供しています。

株式会社電通総研詳細：gms.dentsusoken.com/tagetik



ウォルターズ・クルワーについて

ウォルターズ・クルワー（EURONEXT: WKL）は、ウォルターズ・クルワー（EURONEXT: WKL）は、医療、税務・会計、金融・企業コンプライアンス、法務・規制、企業業績およびESGの各分野の専門家向けに、情報ソリューション、ソフトウェア、サービスを提供するグローバルリーダーです。当社は、深い専門知識と技術、サービスを組み合わせた専門的なソリューションを提供することで、お客様が日々下す重要な意思決を支援します。

ウォルターズ・クルワーは、2025年の年間収益を61億ユーロと発表しました。当グループは180を超える国々のお客様にサービスを提供し、40か国以上で事業を展開しており、世界中で約21,100人の従業員を雇用しています。本社はオランダのアルフェン・アン・デン・レインにあります。

ウォルターズ・クルワーの株式は、ユーロネクスト・アムステルダム（WKL）に上場しており、AEXおよびユーロネクスト100指数の構成銘柄です。また、当社はスポンサー付きレベル1米国預託証券（ADR）プログラムを有しており、当該ADRは米国の店頭市場（OTCQY）で取引されています。

CCH Tagetik詳細：<https://www.wolterskluwer.com/ja-jp/solutions/cch-tagetik>

LinkedIn：<https://www.linkedin.com/company/tagetik-japan>



CCH® Tagetik
by Wolters Kluwer